

新渡戸傳 いとう せいど 舊盛岡藩士。寛政五年十一月七日陸奥國花巻生れ、明治四年九月二十七日歿（一七五三—一八七二）。講密澄、字太素、幼名縫太。次郎八。安政二年二本木京の開拓を起し。慶應四年藩の旨付兼郡奉行。のち支藩七戸藩家老、次で大參事となる。新渡戸裕造の祖父。

川合勇大郎著 川大素 新渡戸傳翁 （昭和十一年八月十四日青森・新渡戸翁顕彰會）、堀内正吉著 開墾の父 新渡戸傳 （昭和二十二年一月二十
五日文徳社）、新渡戸憲之著 新渡戸傳翁と十和田市開拓のこゝろ （二本木京

（昭和五十五年五月四日青森・太素顕彰會） 等刊。